

ワクチン忌避に関する KAP 調査

アンケートへのご参加ありがとうございます。すべて解答するのに 20-30 分程度を要します。途中での内容保存はできませんので、お時間のある時に参加して頂けますようお願いいたします。なお、本アンケートは新型コロナワクチンを除いたワクチンを対象としております。

1. アンケートの趣旨にご賛同いただき、ご協力頂ける場合は、下記のチェックを選択して先に進んでください。
 同意し、以下の調査に協力します。(回答必須)

基本情報

2. あなたの性別は？

- a. 男
- b. 女

3. あなたの年齢は？【歳】

4. あなたの職業は？

- a. 小児科医
- b. 総合診療医・家庭医
- c. 産婦人科医
- d. 看護師
- e. 保健師
- f. 助産師
- g. その他 具体的に記載

5. 医療従事者として働いて何年ですか？【年】

6. これまでに子どもにワクチン接種を行うことができましたか？

- a. はい →問 8 へ
- b. いいえ

7. これまでに子ども、あるいはその家族にワクチンに関して説明することはありましたか？

- a. はい→問 9 へ
- b. いいえ →サーベイ終了

8. ワクチン接種を行う主な対象は次のうちどれですか？すべて選んでください。
- a. 小児
 - b. 成人/高齢者
 - c. 旅行者
 - d. その他(入院患者、基礎疾患のある患者など)具体的に記載
9. あなたがワクチンを接種する、あるいはワクチンの説明を行うのはどのような状況ですか？
- a. 通常の診療の一環として
 - b. ワクチン外来
 - c. 集団接種
 - d. その他 具体的に記載
10. あなたが最も多くの時間働いている勤務先はどこですか？一つお選びください。
- a. 大学病院
 - b. 小児病院
 - c. 一般病院(国公立、その他公的病院)
 - d. 一般病院(上記以外の法人・個人)
 - e. 医院・診療所・クリニック
 - f. 保健所
 - g. その他施設 具体的に記載
11. あなたが最も多くの時間ワクチン接種業務を行っている勤務先はどこですか？一つお選びください。
- a. 大学病院
 - b. 小児病院
 - c. 一般病院(国公立、その他公的病院)
 - d. 一般病院(上記以外の法人・個人)
 - e. 医院・診療所・クリニック
 - f. 保健所
 - g. その他施設(具体的に)
12. あなたが最も多くの時間働いている職場がある地域は下記のどれに当てはまりますか？
- a. 人口 100 万人以上の大都市
 - b. 人口 10 万人以上 100 万人未満の地方都市
 - c. 人口 10 万人未満の市町村
 - d. その他(具体的に:)

13. 日本人以外の子どもにワクチン接種を行う機会がありますか？

- a. はい 国籍を具体的に記載
- b. いいえ

ワクチンに関する基本情報

14. 過去 12 カ月間で、最も多くの子どもに対して参考にしたワクチンスケジュールは以下のうちどれですか、一つ選んで下さい。

- a. 日本小児科学会
- b. 国立感染症研究所
- c. 厚生労働省
- d. NPO 法人 VPD を知って、子どもを守ろうの会
- e. 日本プライマリ・ケア連合学会
- f. 公益財団法人予防接種リサーチセンター
- g. その他 具体的に記載

15. あなたは、HPV を除く定期接種のワクチンをどの程度の頻度で接種していますか？

- a. いつも(週に 10 人以上)
- b. しばしば(週に数人)
- c. 時々(月に数人)
- d. まれに(年に数人)
- e. 全くない

16. あなたは、HPV ワクチンをどの程度の頻度で接種していますか？

- a. いつも(週に 10 人以上)
- b. しばしば(週に数人)
- c. 時々(月に数人)
- d. まれに(年に数人)
- e. 全くない

17. あなたは、おたふくかぜワクチンをどの程度の頻度で接種していますか？

- a. いつも(週に 10 人以上)
- b. しばしば(週に数人)
- c. 時々(月に数人)
- d. まれに(年に数人)
- e. 全くない

18. あなたは、インフルエンザ流行前から流行期にかけて(10 月から 1 月ごろ)インフルエンザワクチンをどの

程度の頻度で接種していますか？

- a. いつも(週に 10 人以上)
- b. しばしば(週に数人)
- c. 時々(月に数人)
- d. まれに(年に数人)
- e. 全くない

19. 1 カ月あたり、平均何人の子どもにワクチンを接種しますか？(ワクチンの種類は問いません。1 人が複数のワクチンを 1 カ月以内に接種する場合は、1 人と数えます。例えば、「四種混合ワクチンとヒブワクチンを 20 日の間隔で 2 回同時接種した場合」、1 人となります。)**【人】**

20. 過去 12 カ月間で、ワクチンに関する情報を調べる目的で、以下の情報源をどの程度の頻度で利用しましたか？(それぞれの頻度を1つ選択してください)

- a. 日本小児科学会
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- b. 国立感染症研究所
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- c. ワクチンで防げる病気(VPD)を知って子どもを守ろうの会
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- d. 厚生労働省
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- e. 日本プライマリ・ケア連合学会
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- f. 公益財団法人予防接種リサーチセンター
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- g. 世界保健機関
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- h. 職場
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- i. 宗教団体
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- j. 製薬会社
(いつも利用していた・しばしば利用した・時々利用した・まれに利用した・全く利用しなかった)
- k. その他 具体的に記載

21. 過去 12 カ月間で、ワクチンに関する情報を得るのに有用だと思った方法はどれですか？(それぞれに1つ

選択してください)

- a. 職場での勉強会 (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- b. 同僚との会話 (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- c. web サイト (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- d. オンライントレーニング (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- e. ソーシャルメディア (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- f. 学会・研修会・勉強会 (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- g. メール、メーリングリスト (とても有用・ある程度有用・全く有用でない)
- h. その他 具体的に記載

22. 子どもやその保護者にワクチンについて説明する際、あなた、もしくはスタッフは、以下についてどのくらいの頻度で話しますか？(それぞれに必ず1つ〇をつけてください)

- a. ワクチンの安全性や副反応について
(いつも話す・しばしば話す・時々話す・まれに話す・全く話さない)
- b. ワクチンの効果について
(いつも話す・しばしば話す・時々話す・まれに話す・全く話さない)

23. 子どもやその保護者にワクチンについて説明をする際、1人にどのくらいの時間を費やしますか？

- a. 5分未満
- b. 5-9分
- c. 10-14分
- d. 15分以上

24. 過去12カ月間で、保護者とワクチンに関する会話を円滑に始めるために、下記のようなアプローチをどの程度の頻度で用いましたか？

- a. 理由や適応について話す。例「お子さんは生後〇カ月なので、今日はXワクチンを接種しましょう」
(いつも行っていた・しばしば行っていた・時々行っていた・まれに行っていた・全く行わなかった)
- b. ワクチンに対する考えを聞く。例「今日お子さんが接種するワクチンについて話し合い、どのように感じておられるかについてお聞きしたいです」
(いつも行っていた・しばしば行っていた・時々行っていた・まれに行っていた・全く行わなかった)
- c. 懸念、心配について聞く。例「Xワクチンについてご心配があるようですね。それについて、もう少し詳しくお話ししてもらえますか？」
(いつも行っていた・しばしば行っていた・時々行っていた・まれに行っていた・全く行わなかった)
- d. スケジュールを調整することができることを話す。例「もしXワクチンについてご心配なら、次の予約で接種することも可能です」
(いつも行っていた・しばしば行っていた・時々行っていた・まれに行っていた・全く行わなかった)

25. HPV を除く定期接種ワクチンについて、以下の点について知識に自信がありますか？

- a. ワクチンがどの様に病気を予防するか(ワクチンのメカニズム)
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- b. ワクチンに含まれる抗原やアジュバントについて
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- c. なぜワクチン接種が特定の年齢・時期で勧められるか
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- d. 子どもやその保護者に対して、平易な言葉でワクチンについて説明する
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

26. HPV ワクチンについて、以下の点について知識に自信がありますか？

- a. ワクチンがどの様に病気を予防するか(ワクチンのメカニズム)
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- b. ワクチンに含まれる抗原やアジュバントについて
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- c. なぜワクチン接種が特定の年齢・時期で勧められるか
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- d. 子どもやその保護者に対して、平易な言葉でワクチンについて説明する
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

27. おたふくかぜワクチンについて、以下の点について知識に自信がありますか？

- a. ワクチンがどの様に病気を予防するか(ワクチンのメカニズム)
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- b. ワクチンに含まれるウイルス抗原について
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- c. なぜワクチン接種が特定の年齢・時期で勧められるか
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- d. 子どもやその保護者に対して、平易な言葉でワクチンについて説明する
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

28. インフルエンザワクチンについて、以下の点について知識に自信がありますか？

- a. ワクチンがどの様に病気を予防するか(ワクチンのメカニズム)
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- b. ワクチンに含まれる抗原について
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- c. なぜワクチン接種が特定の年齢・時期で勧められるか

(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

- d. 子どもやその保護者に対して、平易な言葉でワクチンについて説明する

(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

29. 接種対象年齢であるにも拘わらず、未接種のワクチンがあれば、適応のあるワクチンについてはすべてを勧めていますか？

- a. はい→問 31 へ
b. いいえ

30. 接種対象年齢であるにも拘わらず、未接種のワクチンの接種を勧めなかった事があった場合、その理由は何でしたか？ 当てはまるものを全て選んで下さい。

- a. 経済的負担
b. ワクチンの利点が低い・副作用や禁忌のリスクが高いなどの心配
c. 医療者側の実施に関する障壁(保管、コスト)
d. 医療者の個人的な選択(利点とリスクに関する懸念)
e. 時間がない
f. その他 具体的に記載

31. 1 回の受診で 2 本以上のワクチンを接種する同時接種についてどう思いますか？

- a. とても自信をもって接種できる
b. 自信をもって接種できる
c. 自信がなく、接種を躊躇する
d. 全く自信がなく、接種できない →問 34 へ
e. その他(コメント)

32. 同時に何本までの同時接種を行っていますか？最大の本数を数字で回答して下さい

- a. 同時接種が可能な場合は、何本でも接種する(制限なし) →問 34 へ
b. 同時接種が可能な場合でも、1 回当たりの本数を決めている →問 33 へ
c. 特に決めていない →問 34 へ
d. その他 具体的に記載 →問 34 へ

33. 同時接種を行う場合の、1 回当たりの最大本数を数字で回答してください。【本】

ワクチンの安全性とリスク、ワクチン忌避について

34. 以下のワクチン接種に関する内容について保護者に説明する際、あなたはどの程度自信がありますか？
当てはまるものを1つ選んで下さい。(HPV ワクチン、おたふくかぜワクチン、インフルエンザワクチンを除く)

- a. 臨床試験などワクチンが国の承認を得るまでの過程
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- b. 政府がワクチンの安全性を示す過程
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- c. 因果関係が証明されている、まれだが重篤な副反応
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- d. 因果関係が証明されている、よく起こるが軽い副反応
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)
- e. 証明されていないが、因果関係を否定できない有害事象に関する情報
(極めて自信がある・とても自信がある・ある程度自信がある・そんなに自信がない・全く自信がない)

35. ワクチン接種後の有害事象が発生した場合の報告についてどの程度ご存じですか？当てはまるものを全て選んで下さい。

- a. ワクチン接種後の有害事象について何を報告するか
(とてもよく知っている・よく知っている・ある程度知っている・あまり知らない・全く知らない)
- b. ワクチン接種後の有害事象をどこへ報告するか
(とてもよく知っている・よく知っている・ある程度知っている・あまり知らない・全く知らない)

36. 過去 12 カ月間に、保護者からワクチンに関して尋ねられた質問はどれですか？(最大 5 つまで選択可)

- a. ワクチンの安全性
- b. ワクチン成分に含まれる内容物
- c. ワクチンを受ける禁忌
- d. 因果関係が証明されている、まれだが重篤な副反応
- e. 因果関係が証明されている、よく起こるが軽い副反応
- f. ワクチンの副反応に関する科学的に証明されていない俗説や誤情報
- g. いつ次の接種に来るかなどのワクチンスケジュール
- h. ワクチン接種の延期について
- i. ワクチン接種拒否に関すること
- j. その他 具体的に記載

37. 過去 12 カ月間にワクチン接種拒否に遭遇したことがありますか？

- a. はい
- b. いいえ→問 45 へ

38. ワクチン接種拒否には 3 つのパターンがあります。1) 特定のワクチンに対する接種拒否、2) 特定のワクチンの組み合わせに対する接種拒否、3) すべてのワクチンに対する接種拒否。

以下それぞれのワクチン接種拒否についてお聞きします。

特定のワクチンに対する接種拒否について

- a. 特定のワクチンに対する接種拒否には遭遇していない → 問 40 へ
- b. 特定のワクチンの組み合わせに対する接種拒否は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ % 程度で見られた【%】

39. **特定のワクチン**に対する接種拒否で、拒否されたワクチンの種類を記載してください。

40. **特定のワクチンの組み合わせ**に対する接種拒否について

- a. 特定のワクチンの組み合わせに対する接種拒否には遭遇していない → 問 42 へ
- b. 特定のワクチンの組み合わせに対する接種拒否は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ % 程度で見られた【%】

41. **特定のワクチンの組み合わせ**に対する接種拒否で、拒否されたワクチンの種類、組み合わせを記載してください。

42. **すべてのワクチン**に対する接種拒否について

- a. すべてのワクチンに対する接種拒否には遭遇していない
- b. すべてのワクチンに対する接種拒否は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ % 程度で見られた【%】

43. 過去 12 カ月間に保護者から聞いた子どもへのワクチン接種拒否の理由はどのようなものでしたか？あてはまるものをすべて選んでください。

- a. 子どもが小さすぎる、幼すぎる
- b. 子どもの痛みや不快感
- c. 値段が高すぎる
- d. ワクチンによって予防可能な病気に子どもが感染しやすいということをあまり信じていない
- e. ワクチンによって予防可能な病気の重症度を信じていない
- f. ワクチンの成分が心配
- g. ワクチンが自閉症やその他の発達障害を起こすことが心配
- h. ワクチンによる副反応への恐怖
- i. ワクチンに対する宗教的な反対
- j. ワクチンを製造している企業、政府機関、医師の学会に対する不信任感
- k. ワクチンが多すぎると子どもの免疫系に負担がかかる
- l. 定期接種ではなく任意接種であるため

- m. 接種機会確保が困難である
- n. 病院受診による新たな感染が心配
- o. その他 具体的に記載

44. これまでにワクチン接種拒否のケースを経験したことがあれば、簡単に紹介してください

45. 過去 12 カ月間にワクチン接種を延期したい、もしくは異なるスケジュールで接種したいと言われたことはありますか？

- a. はい
- b. いいえ →問 54 へ

46. ワクチン接種を遅らせたい場合には 3 つのパターンがあります。1) 特定のワクチン接種を遅らせたい、2) 特定のワクチンの組み合わせで接種するのを遅らせたい、3) すべてのワクチン接種を遅らせたい。以下それぞれのワクチン接種を遅らせたい場合についてお聞きします。

特定のワクチン接種を遅らせたい場合について

- a. 特定のワクチン接種を遅らせたいという保護者に遭遇したことはない →問 48 へ
- b. 特定のワクチン接種を遅らせたいという保護者は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ %程度で見られた【%】

47. 特定のワクチンに対して、接種を遅らせたいと言った場合の、ワクチンの種類を(具体的に)してください

48. 特定のワクチンの組み合わせで接種するのを遅らせたい場合について

- a. 特定のワクチンの組み合わせで接種するのを遅らせたいという保護者に遭遇したことはない →問 50 へ
- b. 特定のワクチンの組み合わせで接種するのを遅らせたいという保護者は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ %程度で見られた【%】

49. 特定のワクチンの組み合わせで接種するのを遅らせたいと言った場合の、ワクチンの種類や組み合わせを記載してください。

50. すべてのワクチン接種に対する延期希望について

- a. すべてのワクチンの接種を遅らせたいという患者には遭遇したことはない
- b. すべてのワクチンに対して、接種を遅らせたいという保護者は、あなたがワクチンの接種や説明を行うすべての子どものうち、概ね ____ %程度で見られた【%】

51. 過去 12 か月間に保護者から聞いたワクチン接種を遅らせたい理由はどのようなものでしたか？あてはまるものをすべて選んでください。

- a. 子どもが小さすぎる、幼すぎる
- b. 子どもの痛みや不快感
- c. 値段が高すぎる

- d. ワクチンによって予防可能な病気に子どもが感染しやすいということをあまり信じていない
- e. ワクチンによって予防可能な病気の重症度を信じていない
- f. ワクチンの成分が心配
- g. ワクチンが自閉症やその他の発達障害を起こすことが心配
- h. ワクチンによる副反応への恐怖
- i. ワクチンに対する宗教的な反対
- j. ワクチンを製造している企業、政府機関、医師の学会に対する不信感
- k. ワクチンが多すぎると子どもの免疫系に負担がかかる
- l. 定期接種ではなく任意接種であるため
- m. 接種機会確保が困難である
- n. 病院受診による新たな感染が心配
- o. その他 具体的に記載(例:他の治療との兼ね合いなど)

52. これまでにワクチンの接種を遅らせたいというケースを経験したことがあれば、簡単に紹介して下さい。

53. 過去 12 カ月間に、保護者からワクチン接種拒否やワクチン接種を遅らせたいと申し出があった時、どのくらいの頻度で以下の対応を行いましたか？それぞれから適切な答えを 1 つ選んでください。

- a. ワクチンの効果を説明した
(いつも行った・時々行った・全く行わなかった)
- b. ワクチンの安全性を説明した
(いつも行った・時々行った・全く行わなかった)
- c. 保護者の記録(母子健康手帳など)に、ワクチンに関する説明を提供したことを記載した
(いつも行った・時々行った・全く行わなかった)
- d. 保護者のワクチン接種拒否、または遅らせたいという希望を診療録に記載した
(いつも行った・時々行った・全く行わなかった)
- e. 説明を受けたという保護者の署名入りの承認を得た
(いつも行った・時々行った・全く行わなかった)

54. あなたは、あなた自身がどのくらい保護者へのワクチン忌避の説明に関して関与すべきだと思いますか。

- a. 極めてそう思う
- b. とてもそう思う
- c. ある程度そう思う
- d. そんなにそう思わない
- e. 全くそう思わない

55. あなたは、ワクチン忌避の説明に関わることで、どのくらい貢献することができると思いますか。

- a. 極めて貢献できる
- b. とても貢献できる
- c. ある程度貢献できる
- d. そんなに貢献できない
- e. 全く貢献できない

ワクチン忌避や不安に対する対応・動機づけ面接

56. ワクチン忌避の保護者に対して説明を行う際、あなたは下記の点についてどのくらい重要だと思えますか？それぞれから適切な答えを 1 つ選んでください。

- a. ワクチン忌避の原因を特定する
(極めて重要・とても重要・ある程度重要・そんなに重要でない・全く重要でない)
- b. 保護者の自主性を尊重する
(極めて重要・とても重要・ある程度重要・そんなに重要でない・全く重要でない)
- c. 保護者の懸念に対応するための追加の時間を設ける
(極めて重要・とても重要・ある程度重要・そんなに重要でない・全く重要でない)
- d. 保護者の懸念を彼らの言葉を用いて繰り返して述べる
(極めて重要・とても重要・ある程度重要・そんなに重要でない・全く重要でない)

57. ワクチンに対して不安や懸念を有する保護者に対して以下の方法を用いることは有用だと思いますか？それぞれから適切な答えを 1 つ選んでください。

- a. こちらからの勧めに対して同意しない保護者に対して共感の意を表す
(極めて有用・かなり有用・ある程度有用・そこまで有用でない・全く有用でない)
- b. 家族がワクチンを子どもに受けさせるかどうかの決断が、どのように子どもの健康に影響するのかについて保護者が明確にすることをサポートする
(極めて有用・かなり有用・ある程度有用・そこまで有用でない・全く有用でない)
- c. 保護者のワクチンに対する抵抗や対立に対応する
(極めて有用・かなり有用・ある程度有用・そこまで有用でない・全く有用でない)
- d. 保護者は、自分の子どもの最善の利益となると認識して、ワクチン接種についての決断をしているということを認める
(極めて有用・かなり有用・ある程度有用・そこまで有用でない・全く有用でない)

58. これまでに動機づけ面接をワクチン忌避の保護者への説明に対して用いたことはありますか？

- a. 動機づけ面接について知っているし、用いたことがある →問 60 へ
- b. 動機づけ面接は知っているが、用いたことはない
- c. 動機づけ面接を知らない

59. 動機づけ面接は、クライアントの変化を促すことに留意した、協同的で目標志向型のコミュニケーション様式です。カウンセラーがクライアントを受容し共感する雰囲気の中で、クライアントがある特定の目標のために自らを動機づけ関与していくことを強めていくようにデザインされています。動機づけ面接を行うことで、クライアントが迷う内容に対して、本人が変わりたい方向を見出し、その方向に強調しながら力を添えることが可能です。動機づけ面接の説明を読んで、これがワクチン忌避の保護者への説明にどの程度有用だと考えますか？

- a. 極めて有用
 - b. とても有用
 - c. ある程度有用
 - d. あまり有用でない
 - e. 全く有用でない
- サーベイ終了

60 .過去 12 カ月間に、ワクチン忌避の保護者に対して、あなたは動機づけ面接をどの程度の頻度で行いましたか？

- a. いつも(週に 10 人以上)
 - b. しばしば(週に数人)
 - c. 時々(月に数人)
 - d. まれに(年に数人)
 - e. 全くない
- サーベイ終了